

記者発表資料

平成20年10月30日
 国土交通省大臣官房電気通信室
 総合政策局建設施工企画課
 河川局砂防部砂防計画課
 保全課

「大規模な河道閉塞（天然ダム）の危機管理に関する検討委員会」（第2回）の開催について

国土交通省では、日本国内において大規模な河道閉塞（天然ダム）が複数形成される事態に備え、危機管理を行うために必要な事項を検討し、提言を得ることを目的として、学識者・専門家等からなる「大規模な河道閉塞（天然ダム）の危機管理に関する検討委員会」を設置し、去る10月29日に第1回検討委員会を開催しました。

引き続き第2回検討委員会を岩手・宮城内陸地震で発生した河道閉塞（天然ダム）の現地調査及び対策状況の把握を目的として下記のとおり開催することとしましたのでお知らせします。

記

- 1 日時
平成20年11月 4日（火） 10：55～17：30
（うち調査後の打ち合わせは15：30～17：30）
- 2 場所
岩手県一関市及び宮城県栗原市の河道閉塞（天然ダム）発生現場
（調査後の打ち合わせは 栗原市 市役所2F講堂で行います。）
- 3 委員会の趣旨、メンバー
別紙のとおり
- 4 その他
現地調査時における取材については岩手県側は可能ですが、宮城県側は立ち入り禁止区域となっているため同行できません。また、晴天の場合ヘリコプターによる上空からの調査を予定していますが同乗はできませんので、あらかじめご了承ください。
調査後の打ち合わせにおける傍聴は可能ですが座席に限りがありますので、事前に下記問い合わせ先綱川までご連絡いただきますようお願いいたします。
なお、カメラ撮影については冒頭のみに限ります。
また、委員会終了後、資料等をホームページ
（<http://www.mlit.go.jp/river/sabo/index.html>）で公開します。

問 い 合 わ せ 先

(総括・工事関係)

国土交通省河川局砂防部保全課課長補佐 綱川浩章

TEL 03-5253-8111(内線36242)

(電気通信関係)

大臣官房技術調査課電気通信室課長補佐 芦屋秀幸

(内線22374)

(施工機械関係)

総合政策局建設施工企画課課長補佐 新田恭士

(内線24912)

(調査関係)

河川局砂防部砂防計画課課長補佐 佐藤保之

(内線36142)

現地調査行程(晴天時)

行程	地点	着	発	移動交通機関
	磐井川・市野々原地区	10:55	11:10	車
				
	一関遊水地ヘリポート	11:40	11:50	ヘリコプター
				
	(磐井川・市野々原経由)			
				
	(荒砥沢ダム崩壊地経由)			
				
	(一迫川崩壊地経由)			
				
	花山ダムヘリポート	13:20		車
				
	迫川・温湯地区	14:20	14:40	車
				
	栗原市役所(打合せ)	15:30	17:30	
				
	解散			

現地調査行程(雨天時)

行程	地点	着	発	移動交通機関
	市野々原地区	10:55	11:10	車
				
	国道342号祭時大橋	11:20	11:30	車
				
	一関IC	12:00		車
				
	若柳IC	12:20		車
				
	荒砥沢ダム	13:00	13:20	車
				
	浅布、小川原地区	13:50	14:00	車
				
	温湯地区	14:10	14:30	車
				
	栗原市役所(打合せ)	15:30	17:30	
				
	解散			

上記は予定時間であり、現場状況や交通事情により遅れることがあります。

大規模な河道閉塞(天然ダム)の危機管理に関する検討委員会 設立趣意書

平成 20 年岩手・宮城内陸地震では、栗駒山東南麓を中心として河道閉塞(天然ダム)が 15 箇所発生した。国土交通省は岩手・宮城両県知事と岩手県一関市長及び宮城県栗原市長の要請を受け、それまで直轄砂防事業を実施していない区域において直轄砂防災害関連緊急事業による対策を実施したところである。

また、平成 16 年の新潟県中越地震における旧山古志村の芋川流域など、国内ではこれまで数多くの大規模な河道閉塞(天然ダム)が形成されており、これらの中には決壊により地域に壊滅的な被害を生じた例も少なくない。

こうした状況に鑑み、今後日本国内において大規模な河道閉塞(天然ダム)が複数形成される事態に備え、危機管理を行うために必要な事項を検討し、提言を得ることを目的として、学識者・専門家等からなる検討委員会を設置するものである。

大規模な河道閉塞(天然ダム)の危機管理に関する検討委員会
委員等名簿

赤木伸弘 (社)建設電気技術協会 専務理事

石川芳治 東京農工大学大学院 環境資源共生科学部門 教授

坂口哲夫 (財)砂防フロンティア整備推進機構 総括研究員

志方俊之 帝京大学法学部教授(東京都参与)

茶山和博 建設無人化施工協会 技術顧問

水山高久 京都大学大学院 農学研究科 教授

【事務局】

国土交通省	大臣官房	技術調査課電気通信室
	総合政策局	建設施工企画課
	河川局 砂防部	砂防計画課・保全課